

## 第3章 農業農村整備の展開方向

### 1 基本的な考え方

農業・農村を取り巻く情勢は、人口減少、少子・高齢化といった時代の流れの中で大きく変化しています。こうした中、国では平成28年8月に新たな「土地改良長期計画」を閣議決定し、土地改良事業の政策の枠組、目指すべき方向性を定めたところです。また、「農林水産業・地域の活力創造プラン」（29年12月改訂）を踏まえ、農業を成長産業とし、農業者の所得向上を実現するための改革に引き続き取り組んで行くこととしています。

一方、県においても、県の基本計画である「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」において、「攻めの農林水産業」を重要な政策の1つとして位置付けて推進しており、人口減少・高齢化の進行など、取り巻く環境変化にも対応しながら、農林水産業の持続的成長と共生社会の実現を目指すこととしています。

その中で、農業農村整備の分野においては、ほ場整備等の生産基盤整備と農村の防災・減災対策を重点的かつ計画的に推進していきます。特に生産基盤整備については、高収益作物への転換など、事業効果の十分な検証を通じた選択的かつ集中的な事業実施を行います。

また、「青森県公共施設等総合管理方針」に基づき、新たな施設整備は財源確保の見通しなどを勘案しながら対応し、既存施設の有効活用と長寿命化を更に推進し、維持管理・更新等に係る経費の節減を図ります。

これより、農業農村整備は、「攻めの農林水産業」の強力かつ着実な推進に資するため、「豊かで力強い農業により攻める」、「農業・農村の安全・安心を守る」、「魅力的で活力ある農村をつくる」を柱に施策を展開し、「豊かで持続可能な農業・農村の実現」を目指します。

#### 「豊かで力強い農業により攻める」

担い手が活躍する強い農業基盤づくりとして、農作業の省力化と生産コストの低減を図る農地の大区画化や、稲作農業から野菜などの高収益作物への転換を可能とする水田の汎用化・畑地化などの基盤整備により担い手の所得向上を図るとともに、農地中間管理機構とも連携した担い手への農地の集積・集約化を推進します。

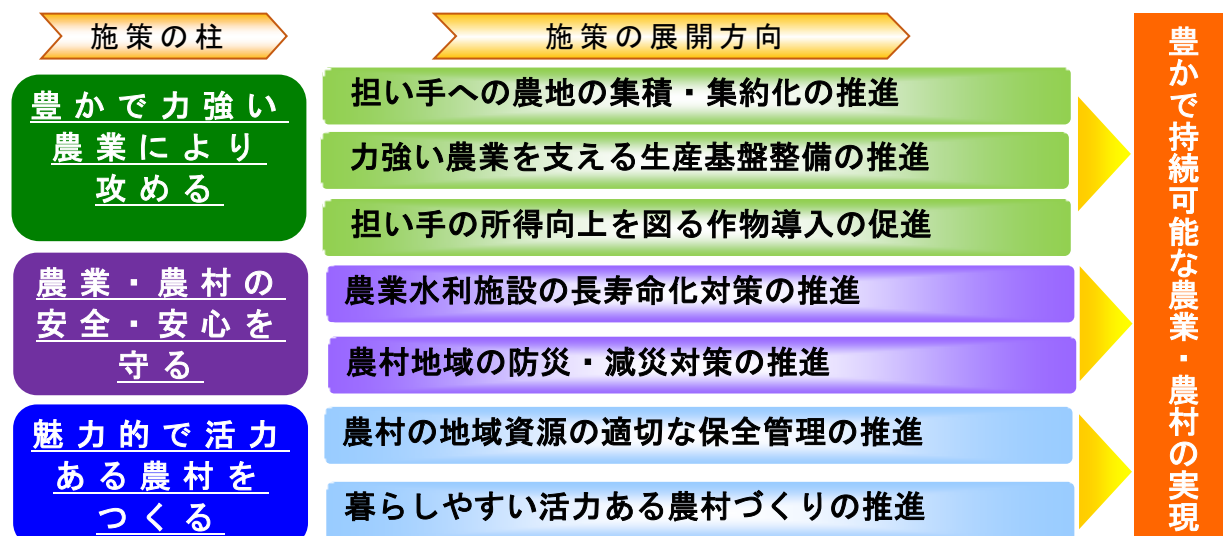
#### 「農業・農村の安全・安心を守る」

農村地域の安全・安心を守るため、老朽化した農業水利施設の長寿命化対策や、ため池などの耐震化や集中豪雨等による農村地域の洪水被害を防止する取組により、農村地域の防災・減災対策を推進します。

#### 「魅力的で活力ある農村をつくる」

農業・農村の多面的機能の発揮に向けて、農村の地域資源の適切な保全管理を推進します。また、農村生活環境の更新整備などの取組により、暮らしやすい活力ある農村づくりを推進します。

### 2 施策体系



### 3 施策の柱及び展開方向

#### (1)「豊かで力強い農業により攻める」

##### ア 担い手への農地の集積・集約化の推進

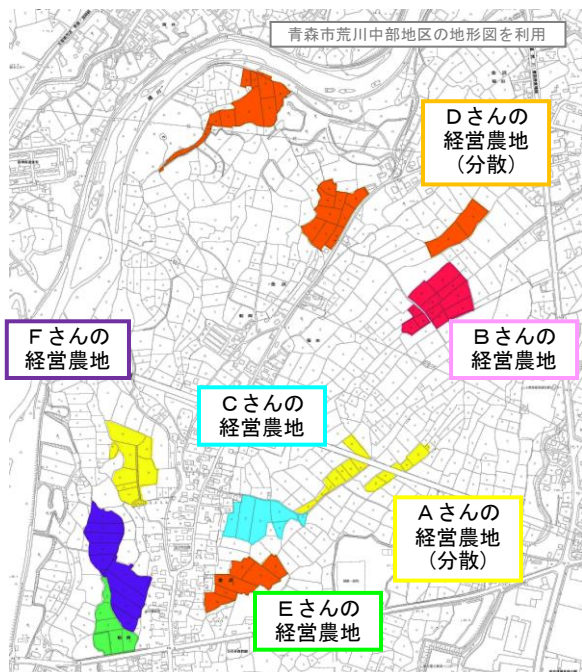
###### 1) 取組内容

県内農業の競争力強化を図るためには、担い手の経営規模を更に拡大し、効率的な営農を実現していく必要があります。このため、農地中間管理機構と連携したほ場整備などの基盤整備により、担い手への農地集積・集約化を加速させます。

###### 2) 主な取組事業

- 経営体育成基盤整備事業
- 農地中間管理機構関連農地整備事業
- 農業水利施設保全合理化事業 など

##### 基盤整備前のイメージ



担い手の経営（所有・貸借・作業受託）する農地が分散しており、非効率的な営農を強いられています。



【整備前】荒川中部地区（青森市）

##### 基盤整備後のイメージ



基盤整備を契機として、担い手の経営する農地が集積・集約化され、効率的な営農が実現されます。



【整備後】荒川中部地区（青森市）



## イ 力強い農業を支える生産基盤整備の推進

### 1) 取組内容

農作業の省力化と生産コストの低減を図る農地の大区画化や、高収益作物を中心とした営農体系への転換を促進する水田の汎用化・畑地化を推進します。

また、畑地や樹園地において、高品質な野菜・果樹の拡大を促進するため、畑地かんがい施設の導入や排水改良等を推進します。

農産物輸送の効率化を実現するほか、災害時の避難路や輸送路としての役割を担う基幹的な農道について、長寿命化や耐震化対策などの整備を推進します。

### 2) 主な取組事業

- |              |            |    |
|--------------|------------|----|
| ○経営体育成基盤整備事業 | ○畑地帯総合整備事業 |    |
| ○農地耕作条件改善事業  | ○通作条件整備事業  | など |



整備された幹線用水路  
庄司川上堰幹線用水路地区（平川市）



区画整理された水田での田植え作業  
原・飯豊地区（田子町）



整備された畑地かんがい施設  
屏風山地区（つがる市）



樹園地に更新整備された農道  
高杉・貝沢地区（弘前市）

## ウ 担い手の所得向上を図る作物導入の促進

### 1) 取組内容

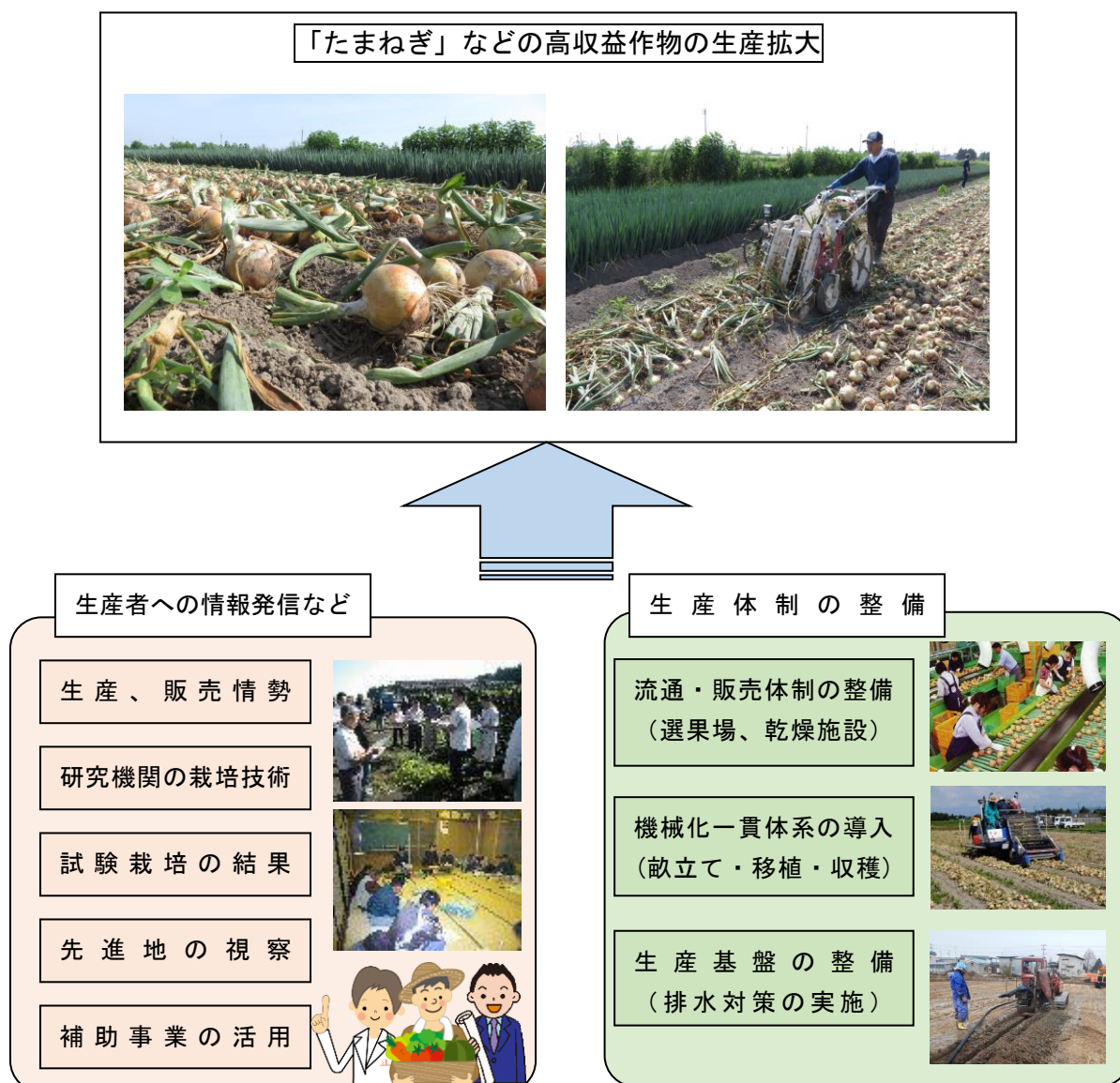
水田の畑地化や畑作物に軸足を置いた汎用化のため、排水改良等の基盤整備を推進し、高収益作物の導入を促進します。

ほ場整備の計画段階から指導機関を含む事業推進協議会を地区毎に設置し、基盤整備と営農の両面において、地域の合意形成を図りながら、事業を推進していきます。

栽培意欲のある生産者と指導機関が一体となって、先進地の成功事例を取り込むとともに、実需者と連携しながら、高収益作物を中心とした攻める農業を推進します。

### 2) 主な取組事業

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| ○中山間地農業ルネッサンス推進事業 | ○中山間地域所得向上支援事業 |
| ○経営体育成基盤整備事業      | ○農地耕作条件改善事業 など |





## (2) 農業・農村の安全・安心を守る

### ア 農業水利施設の長寿命化対策の推進

#### 1) 取組内容

県内には、受益面積100ha以上の基幹的農業水利施設が383施設ありますが、これらの施設は昭和30～40年代に築造されたものが多く、耐用年数の経過や老朽化の進行により、安定的な農業用水の確保に支障を来しています。

このため、国が推進しているインフラ長寿命化基本計画に基づき、平成32年度までに個別施設計画の策定を推進します。

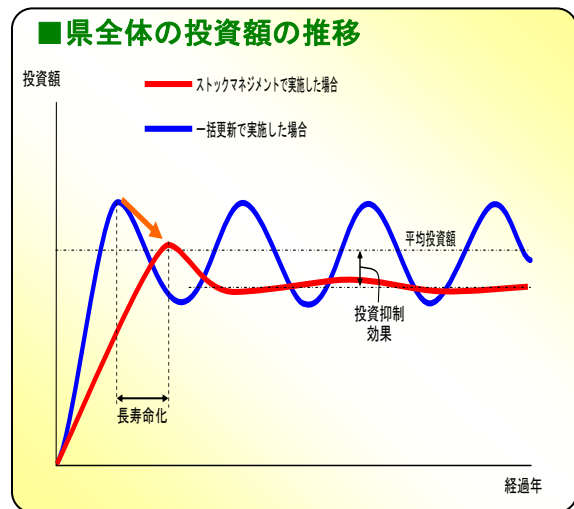
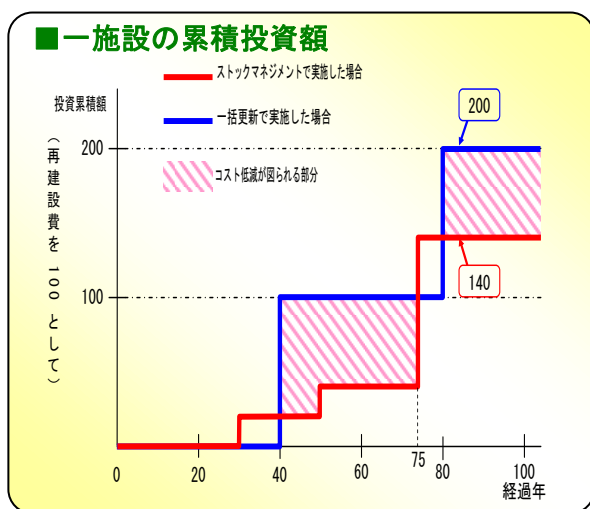
また、既存ストックの有効活用の観点から、機能保全計画の策定を推進するとともに、適期に予防保全対策を実施することにより農業水利施設の長寿命化を図り、これらのライフサイクルコスト（建設・維持管理等にかかるすべてのコスト）を低減することを通じて、効率的な更新整備や保全管理を推進します。

防災重点ため池については、平成32年度までに個別施設計画を策定した上で、効率的な更新整備や保全管理を推進します。

#### 2) 主な取組事業

- 基幹水利施設ストックマネジメント事業
- ため池等整備事業 など

#### ストックマネジメントのイメージ



相坂平幹線用水路地区 (十和田市)



天満下頭首工地区 (五戸町)

## イ 農村地域の防災・減災対策の推進

### 1) 取組内容

自然災害から農村地域の住民の生命・財産を守るとともに県土を保全し、安全・安心な農村づくりのため、農業水利施設の耐震化や洪水被害防止対策など農村の防災・減災対策を推進します。

特にため池については、「青森県ため池の安全・安心カアップ中期プラン」に基づき、防災・減災対策の優先度を明らかにした上で、徹底した管理や点検、ハザードマップの地域住民への周知、防災関係機関との連携などのソフト対策をため池の防災・減災対策の中心としつつ、詳細調査を進めながら、必要なため池のハード対策を計画的に実施します。

### 2) 主な取組事業

- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| ○ため池等整備事業         | ○湛水防除事業   |
| ○農業用河川工作物応急対策事業   | ○地すべり対策事業 |
| ○農業水路等長寿命化・防災減災事業 | など        |



ため池 黒岡地区（東北町）



頭首工 上川原地区（三戸町）



ため池 下小国たかのこ地区（外ヶ浜町）



頭首工 鱒ヶ沢堰地区（鱒ヶ沢町）



### (3) 魅力的で活力ある農村をつくる

#### ア 農村の地域資源の適切な保全管理の推進

##### 1) 取組内容

##### 農村協働力を活かした農村の地域資源の保全管理の推進

農業者や地域住民等の多様な主体で構成された活動組織による、農地法面の草刈りや農業用排水路の泥上げ、りんご樹園地周辺の農道の除排雪などの地域資源の基礎的保全活動を支援します。

農業者や地域住民等で構成された活動組織による農村環境保全活動（資源向上支払）への支援や、農地周りの農業用排水路などの補修・更新等を計画的に行う施設の長寿命化のための活動（資源向上支払）を支援します。

また、構成員の高齢化等に伴い、活動の継続が危惧されていることから、次代を担う人材の育成を行うとともに、組織の合併や広域化を促進します。

##### 中山間地域等の条件不利地域（傾斜地等）と平地とのコスト差（生産費）を支援

中山間地域等では、高齢化が進む中で平地に比べ自然的・経済的・社会的条件が不利なことから、担い手の減少や耕作放棄の増加などにより、農業・農村が有する多面的機能（水源かん養や洪水防止、安らぎの場の提供など）の低下が心配されています。

中山間地域等直接支払制度は、中山間地域等で農地を耕作している農業者等に交付金を直接支払い、農業生産の維持を通じて多面的機能を確保する取組であり、集落協定や個別協定に基づいて行われる農業生産活動や多面的機能の維持につながる活動などを支援します。

##### 2) 主な取組事業

○多面的機能支払交付金

○中山間地域等直接支払交付金

など

##### 多面的機能支払交付金

##### 農地維持支払



水路の草刈り  
土佐保全隊(五所川原市)

##### 資源向上支払（共同）



植栽活動  
甲地地域水土里保全会(東北町)

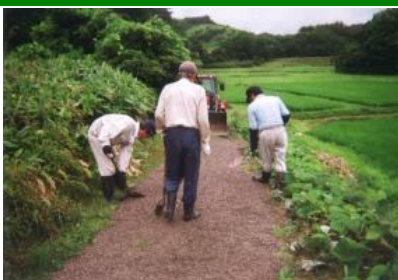
##### 資源向上支払（長寿命化）



水路の更新  
原田グリーンサークル(平川市)

##### 中山間地域等直接支払交付金

##### 農業生産活動



農道の維持管理  
共栄集落協定(五所川原市)



水路の草刈り  
上板橋集落協定(東北町)

##### 多面的機能を増進する活動



植栽活動  
上小国集落協定(外ヶ浜町)

## イ 暮らしやすい活力ある農村づくりの推進

### 1) 取組内容

生活基盤の機能も併せ持つ農道等の機能維持や、農業集落排水施設の点検診断等を適切に行い、老朽化対策等を効率的に推進します。

生態系の保全・再生に配慮した水路整備等による多面的機能の増進を図ります。

### 2) 主な取組事業

○集落基盤整備事業  
○農業集落排水事業

○中山間地域総合整備事業  
○農業水利施設魚道整備促進事業 など



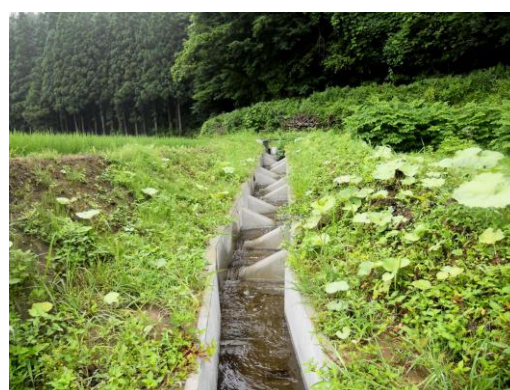
中山間の畑地に整備された農道  
東北地区（東北町）



農業集落排水施設の点検診断  
桑野木田地区（つがる市）



生態系に配慮した魚道整備  
上川原地区（三戸町）



環境に配慮した魚道型水路の整備  
十和田西部地区（十和田市）